

# 第 18 期 報 告 書

2015 年 1 月 1 日から

2015 年 12 月 31 日まで

事 業 報 告

貸 借 対 照 表

損 益 計 算 書

日本エイ・ティー・エム株式会社

# 事業報告

〔2015年1月1日から2015年12月31日まで〕

## I. 会社の現況に関する事項

### (1) 事業の経過及びその成果

当社グループでは、2013年以降を「第二の創業(The 2nd Stage)」と位置づけ、中期経営計画(2014年～2016年)に基づき積極的な事業活動に取り組んでおり、当事業年度においても、確固たる成果を挙げることができました。

中期経営目標の1点目としている「ATM監視・運用アウトソーシングサービスにおける圧倒的ステータスの確立」に関しては、当社グループでのATM監視台数が9万8千台となり、国内設置ATMの約半数となる10万台突破が確実な状況となりました。またATMの運用(現場対応業務)アウトソーシングサービスにおいても、日本ATMビジネスサービス(ABS)による大手行の新規受託業務が開始されるなど、今後のビジネスに繋がる展望が見えた年となりました。

2点目である「ポストATMソリューションの創造」に関しては、まず4月に複数銀行様の手続きを一つの窓口で受け付ける「銀行手続の窓口」をオープン致しました。これは、当社グループとしては初の一般消費者向けサービスであり、平日夕方以降や休日に銀行口座に関する各種手続きを行いたいというニーズに応えるものです。また11月には「事務集中共同化アウトソーシングサービス」を開始しました。これは、金融機関での取り扱いが年々減少している手形・税公金などの事務集中業務を地域で共同運用し、業務の効率化を図るものです。2016年度には、複数行による本格的な共同運用が開始されます。このように、ポストATMソリューションは大きな一歩を踏み出すことができました。

3点目となる「グローバルビジネスへの本格参入」としては、中国民生銀行と戦略アライアンス契約を締結しました。中国の大手民間銀行である中国民生銀行は、中国における金融自由化の進展に備え、日本流のATM運営手法やビジネスモデルをいち早く取り入れることを要望されています。まずは同行のATM約1万2千台のATM監視業務を開始し、今後当社が持つ様々なATM運用ノウハウを提供してまいります。

中期経営目標の4点目である「働きがいのある職場環つくり」としては、人事制度改革を行いました。部門間移動を容易に行えるようにすることで、機動的な組織変更を実現するとともに、社員一人ひとりの多様なスキル形成を実現できる体制が整いました。

また当事業年度は、メガバンク様をはじめとしたATMの大量納入があり、これらの設置作業を無事完了できたことも当社にとって大きな成果です。

こうした施策により、当期の単体業績は売上高 33,029 百万円(前期 28,125 百万円、前期比 17.4%増)、売上総利益 3,117 百万円(前期 3,010 百万円、前期比 3.6%増)、経常利益 620 百万円(前期 320 百万円、前期比 93.7%増)、当期純利益 90 百万円(前期 113 百万円、前期比 20.3%減)となりました。

なお、ATMJグループ全体(簡易連結ベース)では売上 42,747 百万円(前期 36,879 百万円、前期比 15.9%増)当期純利益 218 百万円(前期 168 百万円、前期比 29.6%増)となりました。

(注) 本事業報告中の記載金額は、表示単位未満の端数を切り捨てて表示しております。

## 貸借対照表

(2015年12月31日現在)

(単位:千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
<b>資 産 の 部</b>		<b>負 債 の 部</b>	
<b>【流動資産】</b>	<b>【 8,618,341 】</b>	<b>【流動負債】</b>	<b>【 8,722,276 】</b>
現金及び預金	3,373,210	買掛金	1,411,756
売掛金	2,353,169	一年以内返済長期借入金	56,800
商物品	1,023,174	一年以内償還社債	2,060,000
仕掛品	477,644	リース債務	576,624
貯蔵品	90,628	未払金	2,186,960
前払費用	43,425	未払費用	161,547
繰延税金資産	409,870	未払法人税等	157,942
その他	147,058	前受金	1,592,063
	700,159	預り金	189,913
<b>【固定資産】</b>	<b>【 9,768,446 】</b>	役員賞与引当金	12,000
<b>(有形固定資産)</b>	<b>( 3,798,809 )</b>	無償補修費引当金	230,489
建物及び附属設備	650,589	その他	86,180
工具器具備品	803,141	<b>【固定負債】</b>	<b>【 5,151,005 】</b>
リース資産	1,986,320	社債	750,000
建設仮勘定	358,758	長期借入金	600,000
その他	0	リース債務	3,393,447
<b>(無形固定資産)</b>	<b>( 4,169,062 )</b>	役員退職慰労引当金	140,261
ソフトウェア	1,920,436	退職給付引当金	105,454
リース資産	1,626,763	その他	161,842
その他	621,863	<b>負債合計</b>	<b>13,873,282</b>
<b>(投資その他の資産)</b>	<b>( 1,800,574 )</b>	<b>純資産の部</b>	
投資有価証券	608,534	<b>【株主資本】</b>	<b>【 4,178,753 】</b>
関係会社株式	185,000	資本金	480,000
出資金	1,000	利益剰余金	3,698,753
関係会社長期貸付金	190,762	利益準備金	56,700
貸倒引当金	△ 95,381	その他利益剰余金	3,642,053
敷金・保証金	847,049	繰越利益剰余金	3,642,053
長期前払費用	87	<b>【評価・換算差額等】</b>	<b>【 334,752 】</b>
繰延税金資産	47,331	その他有価証券評価差額金	334,752
その他	16,190	<b>純資産合計</b>	<b>4,513,505</b>
<b>資産合計</b>	<b>18,386,788</b>	<b>負債・純資産合計</b>	<b>18,386,788</b>

記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

損 益 計 算 書

(自 2015年1月1日 至 2015年12月31日)

(単位：千円)

科 目	金 額	
【 売 上 高 】		
ハードウェア売上高	9,801,789	
アウトソース売上高	17,519,239	
システム・サービス売上高	2,038,270	
メンテナンス売上高	3,670,522	33,029,822
【 売 上 原 価 】		29,911,998
売 上 総 利 益		3,117,824
【 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費 】		2,476,715
営 業 利 益		641,108
【 営 業 外 収 益 】		
受 取 利 息	2,886	
受 取 配 当 金	9,861	
有 価 証 券 売 却 益	4,420	
助 成 金 収 入	14,274	
雑 収 入	42,179	73,622
【 営 業 外 費 用 】		
支 払 利 息	56,732	
社 債 利 息	10,529	
雑 損 失	18,133	
為 替 差 損	8,983	94,379
経 常 利 益		620,351
【 特 別 損 失 】		
減 損 損 失	61,861	
関係会社株式評価損	70,496	
貸倒引当金繰入	95,381	227,739
税引前当期純利益		392,612
法人税、住民税及び事業税	237,894	
法人税等調整額	64,427	302,322
当 期 純 利 益		90,290

記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。